

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
244111095	管理栄養士への道	内田友乃・小関直美・小林沙綾・西彰子			1	必修	1前期

科目の概要

管理栄養学科では、疾病治療・重症化予防、疾病予防、食育・食環境の整備といった領域で、人々の日常生活を健康の面から支援できる管理栄養士を育成する（DP4）。これらの職種で活躍するためには、専門的な知識・技能に加えて、本学の教育モデル「学びの泉」の実践を通して、自ら学ぶ能力・ともに学ぶ能力を身に付ける必要がある（DP1, 2, 3, 5）。
本科目では、管理栄養士としての多様な職域を理解し、自身が目指す進路を考えるとともに、そのために必要な基礎・専門知識やスキルを把握する。また、管理栄養士に求められる行動特性（コンピテンシー）を学び、4年間の効果的な学修の進め方と自己の潜在能力を伸ばす方法について考え、実践につなげる（DP7）。

学修内容	到達目標
① 管理栄養士に求められる能力（コンピテンシー）を知り、大学4年間の学びの見通しを持つ。 ② 本学科4年間に学修する内容とその繋がりを把握する。 ③ 自己ビジョン（将来像）を明確にし、その達成に必要な知識・スキルを考える。 ④ 自己ビジョン達成に向けた目標・計画・方法を立案する。 ⑤ 社会人基礎力などの評価ツールを活用して自己分析を行い、強み・弱みを整理する。	① 管理栄養士に求められるコンピテンシーを理解できる。 ② 管理栄養学科4年間で学修する内容とその繋がりを説明できる。 ③ 管理栄養士としてどのような仕事をしたいのかを明確にし、キャリアシートに記入できる。 ④ 自己ビジョン達成のために必要な目標・計画を立案し、キャリアシートに記入できる。 ⑤ 社会人基礎力などの評価を活用して自己分析を行い、強みを伸ばし弱みを克服する方策をキャリアシートに記入できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	個人としての能力を主体的に発揮し、グループ活動では自ら積極的に働きかけ、行動に移すことができる。
	働きかけ力	グループメンバーに影響力を与える働きかけを行い、行動に繋げることができる。
	実行力	与えられた課題の内容を理解し、責任を持って取り組むことができる。
考え抜く力	課題発見力	自分自身やグループの現状を分析し、課題を見出し、解決に向けた方向性を導き出すことができる。
	計画力	グループ活動の中で、課題解決に向けた最適な方法を提案することができる。
	創造力	提示した課題に対して、解決に導くための新しい視点や最善策を考えることができる。
チームで働く力	発信力	自己の意見を整理して分かりやすく発言し、授業やグループ活動の状況を把握しながら貢献することができる。
	傾聴力	授業内容や課題、メンバーの意見を理解し、要点を整理することができる。
	柔軟性	メンバーの意見・考え・提案に相違があっても否定せず受容し、自分と相手の意見を整理した上で、目的・目標に向かって前進させることができる。
	状況把握力	自分自身やグループの状況を客観的に分析し、必要に応じて確認し合うことができる。
	規律性	提出期限を守るなど、決められたことや自ら定めたことを遵守することができる。
ストレスコントロール力	ストレスを感じる出来事を、自身の成長の機会として前向きに捉えることができる。	

テキスト及び参考文献

日本栄養会HP内のキャリア支援 (<https://www.dietitian.or.jp/career/>)、関連法規・関係省庁・研究機関 (<https://www.dietitian.or.jp/data/link3/>) の情報を教材として活用する。
学泉ノート

他科目との関連、資格との関連

「管理栄養士への道」は、専門科目のうち、学科基礎・キャリア教育分野に位置づけられる初年次教育科目である。そのため、この科目で扱う内容は、管理栄養士必修科目の全てと密接に関連している。この科目を履修することにより、自身の管理栄養士像を明確にし、4年間の学修内容を理解し、専門科目への学修意欲を高めることを目的としている。

資格との関連：管理栄養士・栄養士・栄養教諭

学修上の助言	受講生とのルール
管理栄養士が活躍する場には多様な領域がある。そのため、新聞や雑誌、行政機関の情報などを通して、管理栄養士に関連するニュースや取り組みを積極的に収集することが望ましい。また、日常生活の中で起きている社会の変化や時事問題にも関心を向け、自分が何に興味を持ち、どのような分野で力を発揮できるのかを常に考える姿勢が重要である。自己ビジョンを明確にするためには、幅広い情報に触れ、自身の可能性を探ることが必要である。主体的に情報収集を行い、将来像の形成に役立ててほしい。	自分がどのような管理栄養士になりたいのか、そのためにどのように大学生活を送るべきかを常に意識する姿勢が必要である。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験	0	①				
			②				
			③				
			④				
			⑤				
	平常評価	小テスト	0	①			
				②			
				③			
				④			
				⑤			
		レポート	65	①		✓	講義やグループディスカッション内容をまとめたワークシート、キャリアシートの内容を評価する。 (内田:25点、小関:15点、小林:15点、西:10点) 評価の構成割合は、知識の獲得20%、活用40%、解決40%とする。
				②		✓	
				③		✓	
				④		✓	
				⑤		✓	
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	25	①	✓	グループまたは個人での発表媒体、内容を評価する。 (内田:10点、小関:5点、西:10点) 評価の構成割合は、知識の獲得10%、活用40%、解決50%とする。			
		②	✓				
		③	✓				
		④	✓				
		⑤	✓				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	(主体性) 自分の卒業後のビジョンを明確にし、キャリアシートに適切に記入できる。 (働きかけ力) グループメンバーに良い影響を与える行動を取り、議論や活動を前進させることができる。 (実行力) 授業に集中して取り組み、授業内でワークシートの記入ができる。 (課題発見力) 科目の到達目標や意義を理解しており、自己ビジョン達成のために必要な課題を明確にできる。 (計画力) 課題解決のために立てた計画を、ワークシートに具体的に記述できる。 (創造力) 課題解決に向けた行動を実践し、有意義なグループ討議につなげることができる。 (発信力) 他者が共感・納得できる意見を発信し、円滑なグループ討議に貢献している。 (傾聴力) 話し手の顔や目を見て聴き、話しやすい雰囲気をつくりながら討議に参加できる。 (柔軟性) 自分と相手の意見・考え・提案を整理し、目的・目標に向かって前進させる意見を述べるができる。 (状況把握力) 物事の進行状況を把握し、必要に応じて確認しながら行動できている。 (規律性) 課題を期限内に提出するなど、決められたことを遵守できている。 (ストレスコントロール力) ストレスを感じる出来事を成長の機会として前向きに捉え、行動につなげることができる。		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤	✓			
総合評価割合		100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>各分野担当教員が提示する課題に基づき、ワークシートへの回答内容およびキャリアシートをレポートとして評価する。また、グループでの発表内容、発表準備、発表に対する姿勢などを成果発表として評価する。学修態度については、提出されたワークシートの記入状況を基に評価する。これらの項目を総合的に判断し、90点以上を S (秀)、80~89点を A (優) とする。</p>	<p>評価方法は S/A と同様に、ワークシートおよびキャリアシートの内容、グループ発表の成果、発表準備や姿勢、学修態度（ワークシート記入状況）を総合的に判断する。その上で、70~79点を B (良)、60~69点を C (可) とする。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	管理栄養学科で学ぶ学修内容(カリキュラム・ディプロマポリシー)と資格取得について理解する(キャンパスライフ活用)(内田45分、西20分、小関5分、小林20分)	講義 演習 ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	管理栄養学科で学ぶ学修内容(カリキュラム・ディプロマポリシー)および資格取得に必要な基本的事項について、その概要を理解することができる。 履修系統について、基本的な流れを把握することができる。	(予習) キャンパスライフの教育課程、学位授与基準を読んでく。 (復習) 履修系統図を見て、4年間の学修構成を理解する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
2	管理栄養士を目指すための生成AIの活用方法と正しい日本語の文章の書き方について理解する(小林)	講義 演習 ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	生成AIの基本的な仕組みと活用例を理解し、学修場面で試すことができる。 日本語の正しい文章の書き方の基本を理解し、短い文章で基本的な表現を用いることができる。	(予習) 指示されたアプリ等を事前にパソコンにインストールしておく。日本語の正しい文章の書き方を調べてくる。 (復習) 授業中に行ったAIの基本操作をもう一度試し、操作に慣れる。正しい文章の書き方を練習する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
3	管理栄養士に必要な基礎知識について理解する(小関)	講義 演習 ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	管理栄養士に必要なとされる基礎的な知識について、その概要を理解することができる。 基本的な計算方法を理解し、簡単な問題に取り組むことができる。	(予習) 比率計算や単位変換など、基本的な計算スキルを確認してくる。 (復習) 授業で学んだ内容で自分に不足している点を習得するための行動を考え実行する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
4	管理栄養士に求められるマナーや言葉遣いを理解する 管理栄養士の歴史と職業倫理について理解する(小林)	講義 演習 ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	管理栄養士に求められるマナーや言葉遣いについて、概要を理解することができる。 管理栄養士の歴史と職業倫理について、基本的な内容をある程度理解することができる。	(予習) 社会人として必要なマナーや言葉遣いを調べてくる。管理栄養士の歴史と職業倫理に関する情報を自ら収集し読んでくる。 (復習) 授業で学んだ内容で自分に不足している点を習得するための行動を考え実行する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
5	管理栄養士に求められる行動特性(コンピテンシー)と職域について理解する(小林)	講義 演習 ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	管理栄養士に求められるコンピテンシーについて、全体像を把握することができる。 管理栄養士が活躍する場について、代表例を知ることができる。	(予習) 管理栄養士に求められるコンピテンシーとは何か調べてくる。管理栄養士が活躍している場を調べる。 (復習) 管理栄養士の活躍の場について、不足部分を調べる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
6	管理栄養士の職域と内容の理解① 様々な職域で活躍する管理栄養士の役割と関連職種との関わりを理解する(西)	講義 演習(NotebookLMの活用) ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	調べた職域に関する情報をグループ内で共有することができる。	(予習) 管理栄養士の活躍の場を5つ以上調べてくる。 (復習) グループ発表の資料作成時に不足した内容を調べる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
7	管理栄養士の職域と内容の理解② 様々な職域で活躍する管理栄養士の役割と関連職種との関わりを理解する(西)	講義 演習(NotebookLMの活用) ディスカッション(学生チューターとのやり取り含む) Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	学生チューターの助言を受け、担当する職域の基本的な情報を整理することができる。	(予習) 管理栄養士の活躍の場について、必要な知識とスキルを調べる。 (復習) グループ発表の資料作成時に不足した内容を調べる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
8	管理栄養士の職域と内容の理解③ 様々な職域で活躍する管理栄養士の役割と関連職種との関わりを理解する(西)	グループ発表 ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	各職域で必要とされるコンピテンシーについて、概要を把握できる。 自己ビジョン達成に向けて必要な知識とスキルをいくつか挙げるることができる。	(予習) プレゼンの準備を行う。 (復習) 自己ビジョン達成のために必要な知識とスキルを理解し、整理する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	栄養学と関連する学問について① 栄養学の全体像とその分類や“つながり”について、ワークを通して学ぶ(内田)	講義 演習 (NotebookLMの活用) ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	栄養学の全体像をある程度理解し、どのような科目を今後学ぶのかを認識することができる。	(予習) 履修系統図を基に、4年間での学びを再度確認する。 (復習) 栄養学の全体像および分野別の内容について、理解できなかった点を調べる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
10	栄養学と関連する学問について② 栄養学の全体像とその分類や“つながり”について、ワークを通して学ぶ(内田)	講義 演習 (NotebookLMの活用) ディスカッション (学生チューターとのやり取り含む) Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	学生チューターの助言を受けて、栄養学と関連学問のつながりを示す基本的な資料を作成することができる。	(予習) 栄養学の全体像および分野別の内容について確認する。 (復習) グループ発表用の資料作成時に不足した内容を調べる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
11	栄養学と関連する学問について③ 栄養学の全体像とその分類や“つながり”について、ワークを通して学ぶ(内田)	演習 グループ発表 ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	栄養学およびその関連学問がどのような場面で必要とされるか、その基本的な例を挙げて理解することができる。	(予習) グループ発表用の資料作成時に不足した内容を調べる。 (復習) 栄養学の全体像および分野別の内容について、再度確認する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
12	管理栄養士として活躍する卒業生の講話① 疾病治療・重症化予防分野 大学時代に習得しておくべき技術・スキルを知る 大学時代の学修方法・学修行動のアドバイスを受ける(小関)	講話を聴く ディスカッション 発表 Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	卒業生の体験談から、管理栄養士に求められる知識・スキルについて基本的な内容を理解することができる。	(予習) 疾病治療・重症化予防分野で活躍する管理栄養士の役割を確認しておく。 (復習) 講師の方のアドバイスを基に自己分析をする。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
13	管理栄養士として活躍する卒業生の講話② 疾病予防分野 大学時代に習得しておくべき技術・スキルを知る 大学時代の学修方法・学修行動のアドバイスを受ける。(小関)	講話を聴く ディスカッション 発表 Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	卒業生の体験談から、管理栄養士に求められる知識・スキルについて基本的な内容を理解することができる。	(予習) 疾病予防分野で活躍する管理栄養士の役割を確認しておく。 (復習) 講師の方のアドバイスを基に自己分析をする。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
14	管理栄養士として活躍する卒業生の講話③ 食育と食環境の分野 大学時代に習得しておくべき技術・スキルを知る 大学時代の学修方法・学修行動のアドバイスを受ける(小関)	講話を聴く ディスカッション 発表 Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	卒業生の体験談から、管理栄養士に求められる知識・スキルについて基本的な内容を理解することができる。	(予習) 食育と食環境の分野で活躍する管理栄養士の役割を確認しておく。 (復習) 講師の方のアドバイスを基に自己分析をする。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
15	卒業後の進路を考え、どのような学生生活を送るかを考える 自己の強み、弱みの分析および伸長への提案をすることができる (内田)	演習 (キャリアシートの記入) Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	自己ビジョンを明確し、自己分析した内容を基に4年間の学びの計画をキャリアシートに記入することができる。	(予習) 卒業後、管理栄養士として何がしたいか。そのために必要な知識やスキルを再度確認しておく。 (復習) 完成したキャリアシートを定期的に見直す。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力